

摂津国島下郡安威村文書目録

片山 正彦

解題

本目録は、摂津国島下郡安威村に伝来した古文書を収録するものである。本文書群は、平成25年(2013年)度に旧茨木市史編さん室が古書店から購入し、現在は茨木市立文化財資料館で収蔵している。旧茨木市史編さん室が目録を作成し、片山が見直しを行った。

安威村は、南半は平地で北半は標高100メートル前後の丘陵地である。村の東を安威川が南流している。慶長10年(1605年)の摂津国絵図に安威村がみえ、元和初年の摂津一国高改帳には幕府領で北見勝忠預の「あい村・十日市村」1000石と、片桐貞隆預の「安威庄・桑原」526石余が記される(『日本歴史地名大系第28巻 大阪府の地名』平凡社、1986年)。

「旧高旧領取調帳(明治元年(1868年))」によると、領主と支配高は古河藩土井大炊頭領492石6斗3升7合、旗本深津摂津守知行所300石、旗本深津鎌太郎知行所200石、旗本中川飛騨守知行所172石3斗7升8合で、合計で村高1165石1升5合である(『旧高旧領取調帳 近畿編』近藤出版社、1975年)。

文書群8点のうち、最も年代の古いものは元禄5年(1692年)、新しいものは文政11年(1840)である。すべて帳面(縦帳)であり、大念寺・苗森大明神(安威神社)など、当該地域の寺社に関連する内容である(『わがまち茨木 神社・仏閣編』茨木市教育委員会、1989年)。

凡例

- ・番号 資料番号は旧茨木市史編さん室で付与した番号を採用した。
- ・表題 原表題を記載した。
- ・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。
- ・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。
- ・作成 文書の作成者を記載した。
- ・形数 文書の形状・数量を記載した。

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
1	摂州嶋上郡嶋下郡之内寺社吟味之帳	元禄5	1692	申		11	上林竹庵		縦1
2	摂州嶋下郡安威村寺社御改帳	享保20	1735	卯		2			縦1
3	当村寺社建物帳	宝暦6	1756	子		4	摂州嶋下郡安威村		縦1
4	当村寺社建物帳	宝暦6	1756	子		4	摂州嶋下郡あい村		縦1
5	摂州嶋下郡安威村寺社御改帳	天明5	1785	巳		3	庄屋勤兵衛		縦1
6	寺社建物書上ヶ帳	寛政2	1790	戌		4	嶋下郡安威村		縦1
7	寺社建物御改帳	寛政2	1790	戌		4	嶋下郡安威村		縦1
8	神社寺院名前官位書上ヶ帳	文政11	1840	子		2	摂州嶋下郡安威村控		縦1